

おの友誼は天日位

新島酒造 佐藤 弘



こんにちは。すっかり緑豊かな季節になりましたね。南のほうから順に入梅をし、これからしばらくはちょっと出かけるのが徳劫になってしまいました。が、庭に咲く紫陽花が嬉しそうに雨に濡れているのを観ると、「恵みの雨」とい言葉がぴったりのような気がします。

さて、話は遡りますが、ゴールデンウィークに北海道の友人が主人とお友達の4名で新潟に来ました。友人夫婦は建築・リフォーム関係の仕事。そしてお友達の一人は行政書士のSさん。もう一人は製菓業を営んでいるYさんという異色の組み合わせでした。(商工会議所青年部のお仲間です)

今回の目的は、製菓業を営むYさんが札幌でお蕎麦の美味しい店を開店させるにあたり、日本酒にもこだわりを持ちたいと友人に話したのだそうです。

そこで思い浮かんだのが私だったようで、さっそく連絡が入り、来新の運びとなりました。

初日の夜は山菜づくしの料理と数種類の日本酒との相性を感じてもらい、次の日は新潟市内から高速を使って約1時間半ほどかかえ、山奥にあるお蕎麦屋さんに案内し、お蕎麦とその地の日本酒の組み合わせを体験し、その後予約をお願いしていた蔵元へ伺い、O社長に案内いただきながら蔵の中を見学させていただきました。ひとつひとつの工程を丁寧にもたまたま熱意を持って語られる社長の言葉に皆真剣に聞き入り、また活発な質問も出ました。社長のYさんへの親切なアドバイスマあ、とても充実した時を過ごし、蔵を後にしました。

その日の夜は気軽に入れる小料理屋でまたまた日本酒のオンパレード……とにかく強い……。次の日、空港でしっかりと日本酒を買い、別れを惜しみつつ、再会を約束し、飛び立って行きました。(今度はその季節)

皆口々に言っていたのは、「こんなにいいお酒って味が違うんだ、こんなに美味しいお酒があるんだ」として、「もつと料理と日本酒の相性が体験でき、落ち着いて楽しめる大人の店が欲しい」。そういう店が少なすぎる」といことでした。私はYさんに、「この本日に美味しいお蕎麦とお酒にこだわった、でも皆が気軽に楽しめる日本酒の素晴らしいお店を体感できる良いお店を創ってください」と伝えました。Yさんが素晴らしいお店を創られることを心から願って、

ノンベエの友人達につられてつい飲みすぎてしまいました。(けれど、一日酔いの原因は食事のあとで飲んだフロースンカクテルだ……)

第二回

生産部 副部長 佐藤 弘

- ミサゴは賢い -

トビくらい大きさの鷹が、ボラなど結構大きい魚の頭を前に、尾を後ろに掴んで飛んでいたら、それはミサゴに違いない。掴み取った魚を空中で持ち替えて「魚雷抱き」するのば獲物を遠くの巣へ運ぶに際して空気抵抗を最小にする知恵に他ならない。中には魚なら手当たり次第、マグロを襲う身のほど知らずが稀にいます。その結果、共倒れの骸を波間に漂わす羽目になる。そんなドジを踏むのは恐らく経験浅い若鳥であろう。 昨年の梅雨の晴れ間に山形県のダム湖で鳥キチ達と鳥を観ていると丸々と太った鯉を掴んだミサゴがよるめかんばかりに飛んできた。

とある斜面で折り返し、また折り返したとたんには私は感嘆の声をあげた。「解った! あ斜面に上昇気流が発生している!」上昇気流の幅一杯をジグザグに飛んで、少しずつ高度を稼いでいたのである。やがて十分な高度を得たのか、直線飛行に移り、あつぱれ後線を越えて視界から消えた。日光いろは坂を上り金精峠を越えた、遠い昔の家族旅行を私は思い出していた。しかし、ミサゴは内陸部には営業しないはずだから、メスが守っている新潟県北部の巣までの距離は少なくとも、40km はあるだろう。私は何だか身につまされてもいた……。



「プラス発想」

K社員「キャー! まただあ〜」O部長「わっ!びっくりした、どうしたのよ」K社員「リコンがまたフリーズしてしまっただす〜。折角ここまで打ちこんだのに」M次長「だからマメに書き保存しておけていったら」K社員「私のこの2時間を返して!」O部長「まあまあ、落ち着いて、3分の1は残っていたんだからまだラッキーだったと思わなくちゃ。ん? ちょっとこの演算違うんじゃないの?」K社員「あれ??」O部長「良かったね、全部出来上がってからじゃなくて、何事もプラスに考えなきゃ!」

仕事や生活の中でとても辛くて嫌な事に出くわした時、私たちはどうしても悪いほうへと考えがちです。そんなときに思い切ってプラスの方向へと発想の転換をはかることで思いがけず良い方向へと進んでいった、という経験を少なからず誰もが経験しているのではないのでしょうか?

どんな時でも「プラス発想」に置き換えて幸運の女神に微笑んでもらいたいですよね。
M次長「まったく部長は楽道家だなあ…ホント羨ましいよ」O部長「それじゃあまるで私がリウマチじゃないよ!」
M次長「ほら、何事もプラスに考えるんでしょ?」O部長「言う人によりけりだよ!」K社員「あーつまただあ!」
O部長・M次長「懲りないヤツ……」(…)

似ているようで全く違うもの

「叱る」と「怒る」の違い

「叱る」…感情に左右されず、冷静に判断をしながら行う「パフォーマンス」

「怒る」…感情に支配され、叱責をする「この違いは大きい」

「失敗」と「過ち」の違い

「失敗」…物事に真剣に取り組んだが思うようには進まず成功しなかった。

「過ち」…その場のことを予測しながらも対処を怠り、結果成功しなかった。
この違いも大きい……

また泊まっちゃお! ビジネスの疲れを癒す…
米子ニバーサルイン 鳥取県 米子市

月曜からほぼ1週間出張で九州・広島・岡山と渡り歩き最後にこのホテルがありました。今年の2月にオープンしたばかりで、部屋はゆったりと広く、アイボリー系の壁で扉や机は木目調でおちついており、トイレとバスがセパレートになっているのが嬉しい。料金はシングルで5000円弱。朝夕の食事も希望によって無料でチェックアウトをくれます。更に嬉しい事に「こは最上階に温泉とサウナがあり、会員登録をすると宿泊の場合は無料で入れるのです!。米子の街を眺め、ジャズのBGMを聞きながら清潔でゆったりとした湯船につかり、また明日からの仕事を頑張ろう!と気持ちを新たにしました

写真: Omasse (2nd) 5000